

鉤屋町 町内会だより

鉤屋町親睦運動会

4年ぶりとなる鉤屋町親睦運動会が10月1日、大慈寺小学校校庭で開催されました。



朝方の雨で校庭の状況が心配でしたが、外で行えるということになりました。

小さなお子さんから、敬老会の方まで、60名以上の方々が参加されます。

不定期発行
発行者 鉤屋町町内会
編集/文責/撮影 桂 汎用工房 脇田 桂一郎
印刷 小松総合印刷株式会社

障害物競走で、一抜けた子が一気にダッシュ。



各競技で、参加者に様々な景品が配られます。



あまり走らなくていい競技を選んでいる、という説明を聞きしましたが、なんかけっこうみんな走り回っている感じです。



若い子たちは全力疾走。撮影が追いつきません。





「まんずつかみにぐなこりや」
箸で豆を10個拾うのですが、
輪投げ競技は、人生経験が長い方が上手なようにお見受けしました。



後半には天気も回復してきましたが、気温はそれほど上がりず、皆最後まで楽しんでおられたようでした。
久しぶりに走って筋肉痛になった人もいたみたいでしたが、参加された方々お疲れ様でした。



意外と大変です。後日反省会で、来年からは「箸は塗り箸でなく、割り箸にする」「豆の数は5個に減らす」といったルール変更が決定いたしました。
これは玉送りレース、投げ入れるのではないのか・・・。



4年ぶりの敬老会

9月24日、もりおか町家物語館 浜藤ホールで敬老会が開催されました。私は出席できなかったのですが、役員の間口 泰さんから写真を提供していただきました。



盛岡秋まつりと め組の山車

9月13日から16日にかけて、盛岡八幡宮例大祭に山車を奉納する、盛岡秋まつりが行われました。



8年ぶりとなった鉦屋町め組の山車は「羅生門」、渡辺綱が羅生門にいる鬼、茨木童子を倒しに行くのですが、突然門の上から現れた鬼に兜を掴まれ、その腕を切り落とそうとする場面です。

見返しは「狸々」、酒好きの動物とも妖怪ともつかない生き物が、酒を呑んで舞い踊ります。

13日午後から山車の運行が始まり、まずは門・東安庭方面を回りました。



14日には八幡下りパレード、15日に大通パレードも行い、盛岡市内を練り歩きます。16日朝には神子田朝市へも伺いました。



↑ あさどりくん

最終日の午後になりました。幾度となく音頭を上げ、鉾屋町の通りをゆつくりと往復して行きます。



番屋にたどり着く頃には、辺りが薄暗くなっていました。山車が山車庫に収められ、最後の音頭が上げられて、今年の秋まつりも終りを迎えます。



御休み処のパネル展

10月1日から大慈清水御休み処で「まちの文化と日常の魅力を伝えるパネル展〜人からひととまちの魅力〜」が開催されました。

鉾屋町界隈に暮らす人々へのインタビューを中心として、このまちの魅力を探っていきます。



また、岩見麻梨子さんの撮影による、まちなかや人々の写真がスライドショーで展示されており、何気ない風景に、ふと見入ってしまいました。

編集後記

10月21日、浜藤の酒蔵ブックマーケットが開催されました。今回も個性的な店が多数出店。



9月28日に行った、運動会の景品準備が面白かったです。



様々な物品を参加人数と順位に割り当てては、「これだと子どもが喜ばないんじゃないか」とか「2位のほうが豪華すぎないか」など、あーでもないこーでもないの作業が続きました。(桂)

